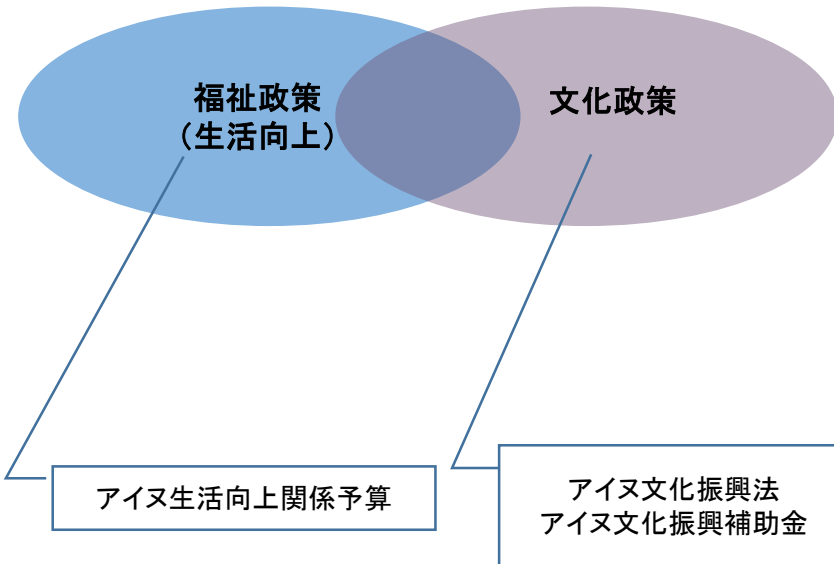


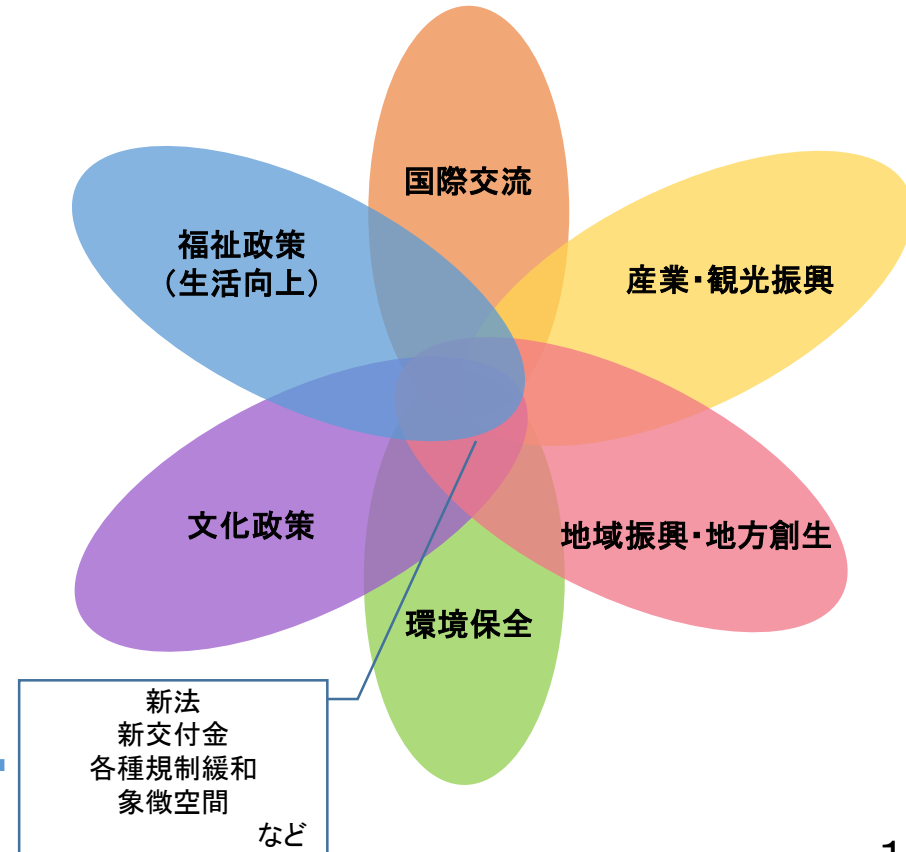
アイヌ政策推進会議 政策推進作業部会報告（抜粋） （H30.5.14）

- 固定観念や先入観を取り払い、アイヌの人々に寄り添った先住民族政策を再構築
- 先住民族の権利に関する国際連合宣言の関連条項を参照し、従来の福祉政策の一部から地域振興、産業振興、国際交流等を含めた幅広い取組となるよう、立法措置についての検討を加速

【現行の政策体系】



【新たなアイヌ政策の体系】



アイヌの人々の主な意見

- 平成29年5月のアイヌ政策推進会議以降、北海道アイヌ協会理事長・副理事長・理事等(多数回)のほか、北海道アイヌ協会以外のアイヌの人々も含め、**延べ36回(85地区協会等・約530名が参加)**に渡り、アイヌの人々に対し、現地往訪の上、直接意見交換を実施

【アイヌ政策全般】

- 民族共生に向けて、国民の理解を深め、未来志向で物事を進めるべき。
- 過去を振り返って謝罪すべき。

【福祉政策(生活向上)】

- 生活館は重要な拠点で、老朽化対策が必要である。移動手段の確保も必要。
- 貧困の解消のためには、学習塾など低学年からの教育支援が必要。
- 東京でもアイヌの儀式ができるような生活館を整備してほしい。
- 年配アイヌのこれまでの苦労に報いてほしい。できればアイヌのための年金があるとよい。

【文化政策】

- 小さい頃からアイヌ文化に触れることのできる機会が必要。
- アイヌ語教室を作ったり、アイヌ語を使う機会を増やしてほしい。
- イオル(伝統的生活空間)の整備事業について、より大規模な本物のチセを作ってほしい。

【地域振興・観光振興】

- アイヌブランドの確立を支援してほしい。
- 若者が来ない。年間雇用できるようなシステムを作してほしい。

【環境保全(土地・資源)】

- 土地をアイヌに返還することは現実的ではないので、国有地等の利用を認めるべき。
- 儀式や伝承に必要な材料をどこでも採れるようにしてほしい。
- 手続きが煩雑なサケの特別採捕制度を改善してほしい。

【その他】

- アイヌ差別をしてきた人を罰してほしい。
- 自決権を認めてほしい。そうでなければ国会の民族議席を目指すべき。

背景・考え方

- ・先住民族の権利に関する国際連合宣言(H19)
- ・衆参両院の決議・官房長官談話(H20)
- ・アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会報告(H21)
- ・民族共生象徴空間の整備・管理に関する基本方針(H26閣議決定, H29一部変更) 等

- アイヌの人々が抱える様々な課題を解決。
- そのため、これまでの取組に加え、地域・産業・観光振興も含めて総合的かつ継続的にアイヌ政策を推進。

概要

アイヌが先住民族であることの認識を示すこと等の基本的事項

- アイヌが先住民族であることの認識を示すこと
- 国・地方公共団体等の責務
- 政府における推進体制の構築 等

アイヌ総合政策の推進

- 国は施策の総合的・効果的な推進を図るための基本方針を策定し、地方公共団体は、当該基本方針を踏まえ、必要な施策を実施する。
- 法律上の措置として新交付金を設け、市区町村と調整を行いながら、アイヌの人々と寄り添い、その要望にできる限り対応する。あわせて、地域・観光振興に資する。
- 国有林における林産物の採取に関する特例措置、伝統的儀式等のためのサケの採捕に関する配慮、商標登録出願手数料の軽減措置等を講ずる。

民族共生象徴空間の円滑な管理

- 民族共生象徴空間の管理に係る国有財産法の特例
- 入場料等の料金収入等についての措置
- 国の現役職員の派遣・出向に係る特例 等

新交付金制度の概要

- アイヌの人々に寄り添い、未来志向のもと、その要望にできる限り対応しながら、アイヌ政策を総合的に推進する。
- このため、従来の福祉政策や文化振興に加え、地域振興、産業振興、観光振興等を含む支援を行う。

＜対象事業の例＞

- ①アイヌの人々と地域住民交流の場の整備
(多機能型交流施設の整備)



- ②アイヌ高齢者のコミュニティ活動への支援



- ③伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援



- ④アイヌ文化のブランド化推進
(デザイナーとのコラボ)



- ⑤アイヌ文化関連の観光プロモーションの実施



- ⑥アイヌの観光振興、コミュニティ活動支援のためのバス運営



アイヌの方々から伺った課題の解決に向けて、以下のとおり規制緩和等を行う。

- 国有林野における林産物の採取に関する特例



イナウ(木製の祭具)の材料となるヤナギの採取



イナウを立てた祭壇

- アイヌの伝統的儀式・漁法の伝承等のためのサケの採捕への配慮



伝統的漁法による河川でのサケの採捕



伝統的漁法によるサケ漁の体験交流事業

- 地域団体商標の商標登録出願手数料の軽減



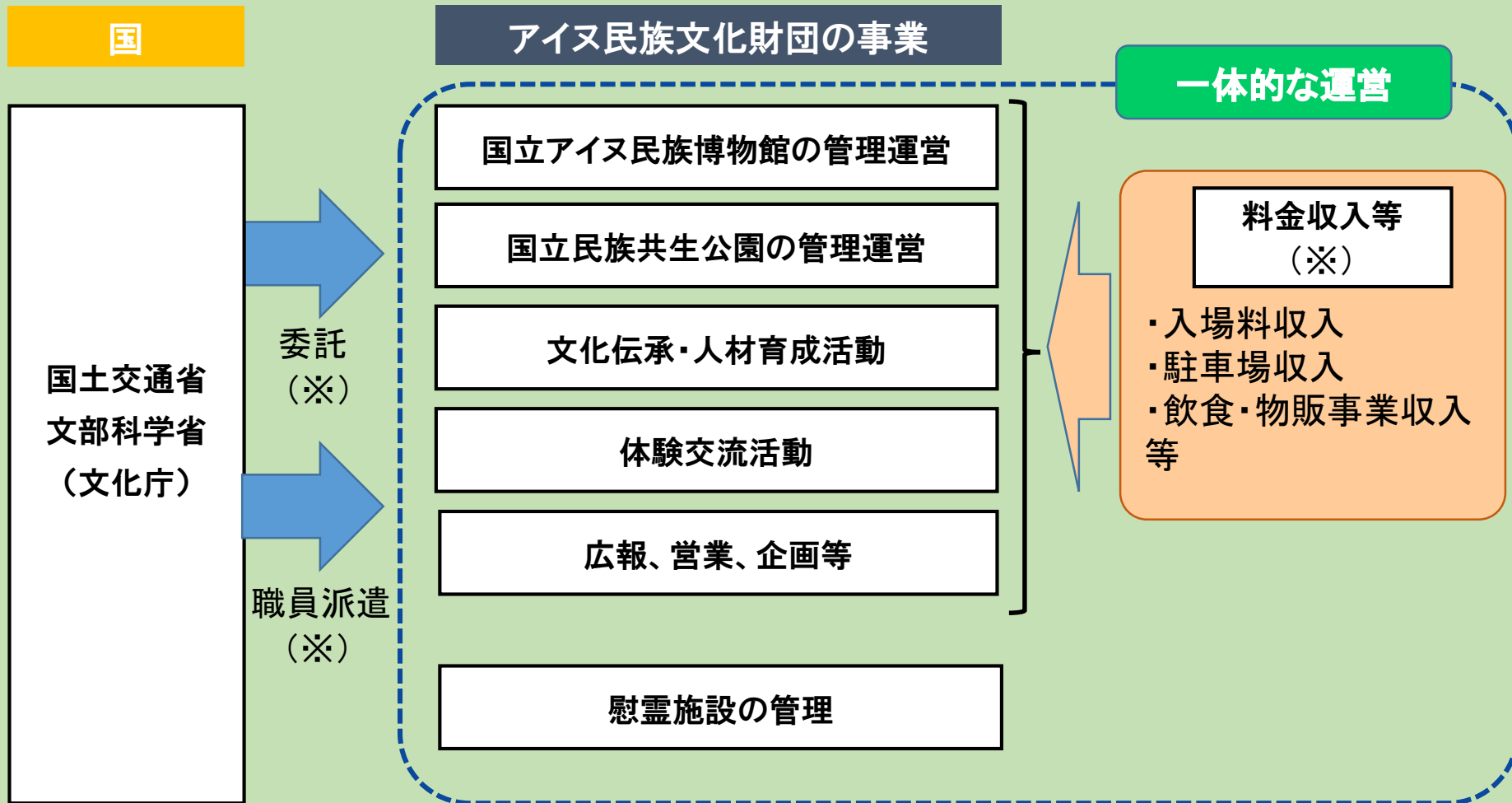
二風谷イタ(盆)



平取アットウシ(樹皮の反物)

民族共生象徴空間の管理運営スキームの概要

- ・多様な機能発揮のために、国からの委託等により象徴空間を一体的に運営
- ・料金収入等を安定的な自主財源として活用し、積極的・自立的な事業を展開



(※)は、法令上の措置事項